

7月  
東京  
スカイツリー

「死ぬまでに一度は東京スカイツリーを見てみたい」入居者さんの一言から始まった今回の東京ツアー。当日は天候に恵まれ、全員ニコニコと笑顔で元気よく出発！途中駿河のSAでうすら富士山が見える中、豪華な海鮮丼に舌鼓。お刺身が大好きなお年寄りも新鮮な海鮮に喜んでおられました。



一日目の立ち寄りスポットは、今話題の箱根大涌谷。モクモクと湯気が立ち込め、硫黄の匂いにびっくり！そして名物の黒卵を購入し、みんなで7年寿命を延ばしてきました。その後、本日のお宿「かんぽの宿箱根」へ。着いてすぐに温泉へ向かい、ゆっくりと疲れた体を癒しました。夕食は、豪華な懐石料理で、楽しい雰囲気の中、皆さんお酒が進み、盛り上がりしました。二日目は、念願の東京スカイツリーへ。展望デッキのガラスの床は、スリル満点で落ちないか心配しながら歩くお年寄りもみえました。お土産も沢山買いました。帰りの車内はお疲れモードで、皆さん熟睡されていましたが念願の東京、無事に行けて良かったです。



前期の目玉企画！箱根と東京スカイツリー！！お天気にも恵まれ楽しい旅になりました。

武光観光だより

今月は5月から7月の武光観光のご報告です。自然を楽しんだ茶臼山、最新スポットにビックリした大阪ららぽーと、箱根に泊まって東京旅行！！どの旅行も『旅はリハビリ！！』と思わされる笑顔いっぱいの楽しい旅になりました。今月は、武光観光の後期のパンフレットの発行もあります。まだご参加されていない方も、ぜひご参加下さい！！



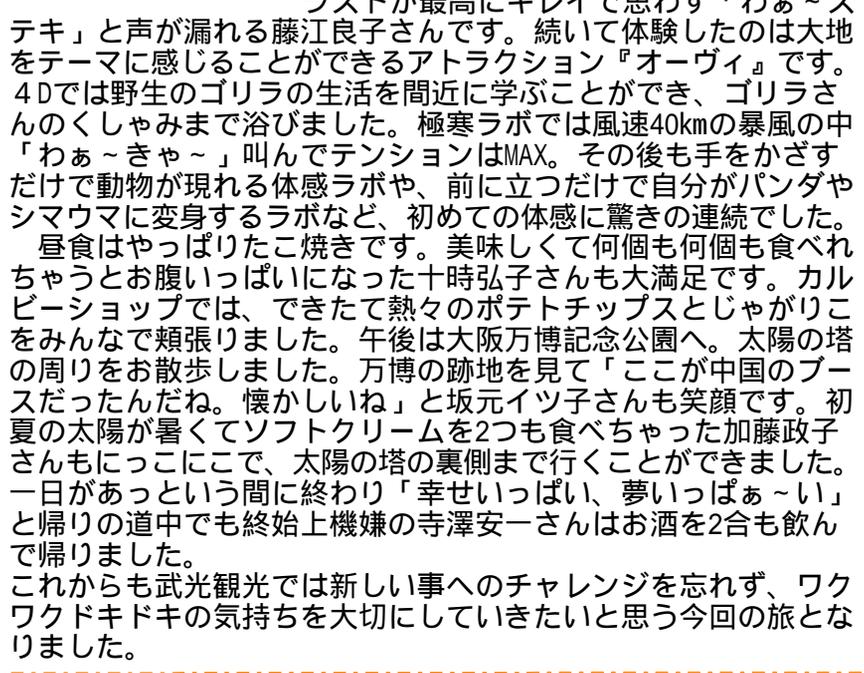
息子さんと参加された大鹿美代子さん

10周年を記念に、息子と共にすずの郷から東京スカイツリーへ旅行に行くことができ大変喜んでおります。スカイツリーの高いタワーにはびっくりしました。歩いて行ければもっと素晴らしいだろうと思いますが、まだ足が立てれないから早く立ち上がれるようになるとういなど心より思いました。タワーの中では、車椅子から離れてつかまり立ちができて外の景色を観ることができ楽しく思いました。



6月  
大阪  
ららぽーと

大阪ららぽーとエキスポシティは吹田にできた『遊ぶ・学ぶ・見つける』3つの楽しさをひとつに305店舗からなる日本最大級大型複合施設です。最初に体験したのは360度スケルトン大型観覧車。大阪万博記念公園の太陽の塔を上から見下ろすことができます。大阪の街が一望でき、キラキラ光る太陽とのコントラストが最高にキレイで思わず「わぁ～ステキ」と声が漏れる藤江良子さんです。続いて体験したのは大地をテーマに感じる事ができるアトラクション『オーヴィ』です。4Dでは野生のゴリラの生活を間近に学ぶことができ、ゴリラさんのくしゃみまで浴びました。極寒ラボでは風速40kmの暴風の中「わぁ～きゃ～」叫んでテンションはMAX。その後も手をかざすだけで動物が現れる体感ラボや、前に立つだけで自分がパンダやシマウマに変身するラボなど、初めての体感に驚きの連続でした。昼食はやっぱりたこ焼きです。美味しく何個も何個も食べれちゃうとお腹いっぱいになった十時弘子さんも大満足です。カルビーショップでは、できたて熱々のポテトチップスとじゃがりこをみんなで頬張りました。午後は大阪万博記念公園へ。太陽の塔の周りをお散歩しました。万博の跡地を見て「ここが中国のブースだったんだね。懐かしいね」と坂元イツ子さんも笑顔です。初夏の太陽が暑くてソフトクリームを2つも食べちゃった加藤政子さんもここにきて、太陽の塔の裏側まで行くことができました。一日があっという間に終わり「幸せいっぱい、夢いっぱい」と帰りの道中でも終始上機嫌の寺澤安一さんはお酒を2合も飲んで帰りました。これからも武光観光では新しい事へのチャレンジを忘れず、ワクワクドキドキの気持ちを大切にしていきたいと思う今回の旅となりました。



最新設備に驚き！生まれて初めて体験することばかりでした

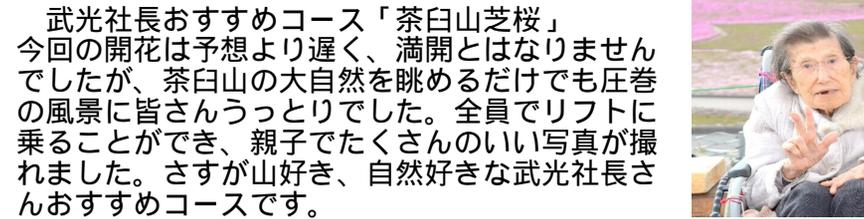
すずの郷



今月のベストショット  
七月一五日に百歳の誕生日を迎えられた川島たづさん。お祝いのお花をいただき、昼食は大好物の鰻と五平餅を召し上がりました。スタツフが、100とジェスチャーをしてを記念撮影！たづさんも思わずバンザイ！！と手を挙げ大喜びの一枚です。

5月  
茶臼山芝桜

武光社長おすすめコース「茶臼山芝桜」今回の開花は予想より遅く、満開とはなりませんが、茶臼山の大自然を眺めるだけでも圧巻の風景に皆さんうっとりでした。全員でリフトに乗ることができ、親子でたくさんのいい写真が撮れました。さすが山好き、自然好きな武光社長さんおすすめコースです。



4組のご家族が、親子でご参加されました。4組全員がお母さんと息子さんと皆さん一緒にリフトに乗って自然の風景を楽しまれていました。

# 祝

7月1日  
すずの郷は  
創立10周年を  
迎えました!!

7月1日、すずの郷は創立10周年を迎えました。当日は、みんなで喫茶に集まり、10年入居されている4名の方に鏡割りをしていただいたあと、午後からは施設長、副施設長、長年勤務するスタッフが仮装してパレード。入居者さんお一人お一人にお祝いのお饅頭を手渡しして回りました。明るく楽しく笑いの絶えないこの10年のすずの郷を表すような楽しい一日となりました。以下は、施設長、副施設長より皆様へのご挨拶です。



皆様のお陰を持ちまして10年を迎えることができました。振り返ってみれば、入居者、ご家族の皆さま、スタッフのみんなに支えられ、助けられ、育てていただき、ここまで来れたというのが本当のところ。賑やかな、温かい雰囲気ができあがったのも、皆々様に作り上げていただいたものと心より感謝致します。皆さまから、私たち自身「生きる」ということを「命の尊さ、儚さ」を「親子、夫婦、家族の深い絆」を目の当たりにし、涙したり、共感したりと未熟な私たちに貴重な経験を積ませていただいた10年でした。戦前戦後の中を生き抜くことに精一杯だった方々に、もう一度、我々と一緒に青春時代をやり直していただくくらい生き生きとした生活を送っていただきたい。やっておきたいことや、会いたい人、訪れたい場所、もう一度食べたいものなど、たくさんの希望、願いが皆さんにはあります。可能な限り、ご本人の身になって考える、希望に応える、一緒に笑い喜び、時には共に悲しむことも。諦めや制限の生活よりすずの郷では自由な生活を送っていただきたい。またとない人生、またとない今日を、今を互いに大切に生きる。

この先もずっと、幸せいっぱい夢いっぱいすずの郷でありますよう、皆様のお力添えをスタッフ一同、心よりお願い申し上げます。  
(施設長 鈴木芳仁)

主人(施設長)から『自分で施設を開設したい』と打ち明けられたのが約14年前。若さからの勢いだったのか、妻として支えたいと思い「やりたい」んじゃない「やるんだ」と背中を押して二人三脚でスタートしたことが思い出されます。平成18年から開設準備に入りましたが、当時、子供たちも5歳と6歳だったので、仕事に育児、家事をこなすことに精一杯で、よく夫婦喧嘩もしました(笑)そんな私たちが、こうして創立10年という節目を迎えることができましたのも、皆さまの支えがあったからこそと心より感謝申し上げます。創立記念日には、サプライズプレゼントとして心温まる手書きのメッセージカードを全員(お年寄りとスタッフ)からいただきました。ペンを取り、自分なりに文字にして伝えようと頑張って書いて下さった皆様の気持ちが一枚一枚のカードからひしひしと伝わってきて、嬉しくて思わず涙がこぼれました。

この10年、私たちの原動力となってきたもの、こうして支えて下さる皆様がいいたから、どんなことがあっても前を向いて歩いて改めて確信しました。開設したいと思ったあの頃の気持ちを忘れず、この先も皆様と一緒に、明るく楽しく笑いあって、前を向いて進んでまいりますので、今後ともご支援賜りますよう宜しくお願い申し上げます。皆さまいつもありがとうございます。  
(副施設長 鈴木夏由子)

「すずの郷」の由来は、村の少年が旅人から教わった方法で、大木から村人たちが守っていた。地元の郷土話「スズをまつ神社」からでした。今の時代に、このまちにできること、地域のお年寄りのためにという想いで開設しました。すずの郷が10周年の記念日を今日迎えることができましたのも、入居者の皆様、スタッフの皆様のお陰と心より感謝申し上げます。ありがとう

お昼のお祝い膳に添えてあった副施設長から皆様へのメッセージ



施設長、副施設長に全員からサプライズプレゼント!! 入居者さん、スタッフ全員からの祝いメッセージです。現在、本館喫茶に掲示してありますので、皆さまぜひご覧ください!



昼食のお祝い膳は、全て厨房スタッフの手作りです。箸入れも手作り。鯛のお頭は、各ユニット1つでみんなで分けて食べました



開設当時から入居されている山中千代一さん。奥さまご本人から直接メッセージをいただきました。ありがとうございました。



## 名古屋城 平成中村座へ 歌舞伎観劇

藤江良子さんと名古屋城へ平成中村座の歌舞伎を観に出掛けました。お芝居好きな藤江良子さん。横浜に住んでおられた頃は、よく東京の歌舞伎座などへ歌舞伎を観に出掛けられていたことを聞いていて、念願の歌舞伎鑑賞でした。歌舞伎を観るのは、生まれて初めてのことだったので、事前に予習



として、良子さんから歌舞伎について、歌舞伎とはどういうものか、どんな面白さがあるか色々教えていただきました。会場は、車椅子席もありましたが、良子さんからの「一般の席で、せっかくだからなるべく前の方で観たい!!」そのために、席まで歩いて行けるよう、当日までに歩く練習を頑張るわ!!」との言葉に、本当に良子さんは歌舞伎が大好きなんだな。何としても一緒に歌舞伎を観に行きたいなという想いになりました。

当日、良子さんは目をキラキラさせて歌舞伎を観ておられました。私は歌舞伎というと、もっと難しくて固いイメージがりましたが、実際にはとても面白くて感動する場面もありました。すずの郷で働いていなかったら、担当の良子さんとの出会いがなかったら、歌舞伎はきっと一生縁のない物だったと思います。一緒に歌舞伎を観に行くことが出来て本当に良い経験になりました。これからも良子さんの夢を実現できるよう、良子さんからたくさんの経験をさせていただきます。  
(石原志穂)

名古屋城で観る歌舞伎はロケーションも最高でした。夜の芝居小屋の雰囲気も良く思い出に残る歌舞伎鑑賞でした

平成中村座の歌舞伎鑑賞、大変良かったです。今は、若手の時代で、私たちが昔、観ていた頃の役者さんとは違い、新しい歌舞伎を観させてもらいました。ベテランの方々もおられました。皆さん新鮮で若々しく大変良かったと思います。これからも大歌舞伎を応援しています。また折が合ったら行きたいと思っています。今度はさらに前の席で観たいです!!  
(藤江良子さん)